学校番号	３０２

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単　位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「新　論理国語」　（三省堂）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、課題に対して、自ら考え、周りの人と協働で考える活動を行います。
・現代の様々な文章を「読む能力」に加え、自己の思考を表現するための「書く能力」の発展的な部分を身に付けます。
・授業ノートは、黒板を写すだけではなく、自分で気づいたことや、ひとの発言内容もメモしていきましょう。
・家庭学習の課題は、定期的に提出してもらいます。
・定期考査は、年に５回あります。計画的に学習に取り組みましょう。

２　学習の到達目標

【知識及び技能】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
論理的，批判的に考える力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めている。 ・文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など，文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 ・主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。	・多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり，根拠や論拠の吟味を重ねたりして，主張を明確にしている。 ・文章の構成や論理の展開，表現の仕方について，書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 ・関連する文章や資料を基に，書き手の立場や目的を考えながら，内容の解釈を深めている。 ・人間，社会，自然などについて，文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて，新たな観点から自分の考えを深めている。	論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしたり、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握したりすることに向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	信頼性を吟味するために ［教材］ 「情報の内容を吟味する」 「なぜ私たちは労働するのか」	a:・主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 b[読]:・設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。 c:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしたり、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握したりすることに向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている。	ワークシート 定期テスト 小テスト	ワークシート 定期テスト ノート	ワークシート ノート 振り返りシート
	具体と抽象の関係を理解するために ［教材］ 「人類による環境への影響」 「この十年をどう生きるか」	a:・文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めている。 b[読]:設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。 c:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしたり、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握したりすることに向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている。	ワークシート 定期テスト 小テスト	ワークシート 定期テスト ノート	ワークシート ノート 振り返りシート
	事例の意味を探るために ［教材］ 「多様な視点から考える」 「意見文を書く」	a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[書]:実社会や学術的な学習の基礎に関する事柄について、書き手の立場や論点などの様々な観点から情報を収集、整理して、目的や意図に応じた適切な題材を決めている。 c:論証したり学術的な学習の基礎を学ん	ワークシート 定期テスト 小テスト	ワークシート 定期テスト ノート	ワークシート ノート 振り返りシート

		だりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしたり、実社会や学術的な学習の基礎に関する事柄について、書き手の立場や論点などの様々な観点から情報を収集、整理して、目的や意図に応じた適切な題材を決めたりすることに向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている。			
2	信頼性を吟味するために ［教材］ 「情報の内容を吟味する」 「なぜ私たちは労働するのか」	a：文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めている。 b[読]：主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 c：言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解したり、文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えたりすることに向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている。	ワークシート 定期テスト 小テスト	ワークシート 定期テスト ノート	ワークシート ノート 振り返りシート
	具体と抽象の関係を理解するために ［教材］ 「人類による環境への影響」 「この十年をどう生きるか」	a：文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[読]：文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 c：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしたり、文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えたりすることに向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている。	ワークシート 定期テスト 小テスト	ワークシート 定期テスト ノート	ワークシート ノート 振り返りシート
	批評するために ［教材］ 「〈自動車〉と〈映像〉の二十世紀」 「報告文を書く」	a：情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深め使っている。 b[書]：設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしたり、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図と	ワークシート 定期テスト 小テスト	ワークシート 定期テスト ノート	ワークシート ノート 振り返りシート

		の関係において多面的・多角的な視点から評価したりすることに向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている。			
3	情報を関連づけ自分の解釈を形成するために ［教材］ 「学びとは何か」 「『知る』ということ」	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしたり、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握したりすることに向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている。	ワークシート 定期テスト 小テスト	ワークシート 定期テスト ノート	ワークシート ノート 振り返りシート
	解釈を広げたり深めたりするために ［教材］ 「未来のありか」 「リスク社会論」	a：文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[書]：設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしたり、関連する文章や資料を基に、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めたりすることに向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている。	ワークシート 定期テスト 小テスト	ワークシート 定期テスト ノート	ワークシート ノート 振り返りシート

4　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ［　］について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　２５　）時間

・読むこと　…　（　４０　）時間